

キルギス・日本 IT 産業パートナーシップ

～キルギス共和国ソフトウェア協会前会長をお迎えして～

本学のAIITグローバルPBLにおいて、2021年以降、創造技術コースの前田充浩教授が中心となり、キルギス共和国を広大なロシア語圏マーケットに対する日本IT企業の拠点とする可能性を検討する「Kyrgyz Japan Partnership Project」を推進しています。このたび、当プロジェクトのキルギス側代表で同国ソフトウェア協会前会長であるAziz Abakirov（アジス アバキロフ）氏の来日に合わせ、**日本のIT企業のキルギス投資やスタートアップ、キルギス企業との連携等について幅広く議論を行うため、第1回AIITグローバル・フォーラムを以下のとおり開催いたします。**同氏は同国におけるIT産業の第一人者で、政府の政策決定に大きな影響力を行使されてきておられます。興味、関心をお持ちのみなさまのご参加をお待ちいたしております。

● 日時

2022年7月11日（月）14:00-17:00

● 実施方法・使用言語

オンライン（遠隔開催）・日本語

● プログラム（予定）

▼ 開会・主催者挨拶

▼ 基調講演『**キルギスの産業事情紹介**』

中沢賢治氏 [本学客員研究員、元欧州復興開発銀行（EBRD）ビシュケク事務所長]

▼ 特別講演『**新たなITアウトソーシング先としてのキルギスITの魅力**』

Aziz Abakirov 氏 [キルギス共和国ソフトウェア協会前会長]

▼ 日本企業プレゼンテーション

▼ 閉会

● 視聴・参加方法

[ドアキーパー（外部サイト）](#)より

『氏名（フリガナ）』『メールアドレス』
をご記入の上、お申込みください。

● 参加費用

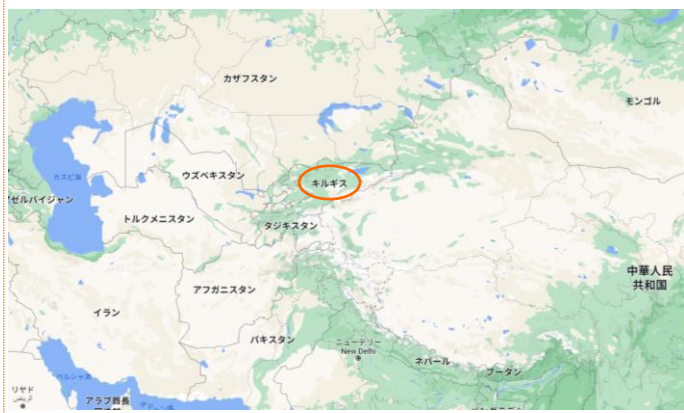
不 要

～キルギス共和国の紹介～

キルギス共和国は、中央アジアの南部（北海道とほぼ同緯度）に位置する、自然豊かな内陸国です。1991年に旧ソ連から独立しました。人口は2022年現在約670万人で、国土面積は198,500km²で日本の半分程度の広さです。キルギス語が国語でロシア語が公用語です。主要産業は、農業・畜産業（GDPの約3割）、鉱業（金採掘）となっています。首都はビシュケク。

◆ 詳細はこちら（外務省公式HP）

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/kyrgyz/data.html>



～講演者の紹介～

アジス アバキロフ氏 [Aziz Abakirov]

2003年 Unique Technologies社設立。
2004～2005年 日本留学（国際交流基金関西国際センター）。2007年に日本のビジネスフォーラムに参加し、ITソフトウェア開発協会の設立を検討。2008年 同協会を設立し、キルギス・ハイテクパークを構想。2011年にハイテクパーク法が国会で承認された。現在は、中国の一带一路政策のように、キルギスに「バーチャルなシルクロード」を作るべく様々な活動を行っている。



中沢 賢治氏 [Nakazawa Kenji]

1991年 国連工業開発機関(UNIDO)アソシエイトエキスパート。1993年より欧州復興開発銀行(EBRD)でコーカサス、中央アジアの電力案件を担当。1999年よりウズベキスタン、北マケドニア、キルギス共和国で事務所長を歴任。本部銀行局シニア・マネージャーを経て2015年に退職。帰国後は国際開発研究者協会(SRID)幹事。現在は本学客員研究員、上智大学大学院で「国際金融機関と私企業論」非常勤講師。

